



特集

現場の情報をどう活かすか

病院看護部の情報マネジメント 北里大学病院の取り組み

病院看護部を取り巻く環境は「混沌」としている。より根拠に基づくマネジメントを実行するためには、現場の情報を活かせる組織づくりが不可欠である。北里大学病院では、2009年に別府千恵氏が看護部長に就任して以来、情報管理とそのシステム開発に戦略的に取り組み、看護の質管理や職員のキャリア開発、就労環境の改善に活かしてきた。本特集では、同院における10年以上にわたる取り組みの全体像を紹介するとともに、情報に基づくマネジメントの実践と成果を、テーマ別／病棟別に、別府氏をはじめとする看護管理者と情報担当看護師がまとめる。同時に、看護部内に情報担当者を育成する価値についても考える。

看護部の情報マネジメント 現場の情報をどう活かすか◎別府千恵

情報担当看護師の役割と実践◎清水将統

目標管理とインディケータ◎清水将統

【部署のデータ活用1】ローテーション支援ツール

◎嶺本君江／池田幸子／清水 芳／中嶋弘美／
番匠章子／横山利香／横溝育美

【部署のデータ活用2】重症度、医療・看護必要度の活用◎工藤久美子

【部署のデータ活用3】勤務表簡易計算表と勤務表作成◎河田多加

【部署のデータ活用4】労務管理：有給休暇取得の推進◎金原純司

【部署のデータ活用5】労務管理：時間外勤務の削減◎桃園 忍

巻頭シリーズ

【石垣靖子氏・対話シリーズ】

看護と倫理 尊厳を護るケアの担い手として◎石垣靖子

アートとケア◎上坂真人

編集後記

▶本号特集は、DPCをはじめとする病院データのスペシャリストである林田賢史先生、森脇睦子先生に企画していただきました。大変好評を得た昨年7月号特集の第2弾です。▶今年の診療報酬改定でも、「重症度、医療・看護必要度」において該当患者基準や評価方法の見直しといった変更があり、急性期病院においては対応が迫られる内容となりました。▶毎改定で変更が発生する看護必要度ですが、企画者のお2人からは、「中長期視点で、看護必要度データの看護管理への利活用を!」というメッセージが発信されました。▶森脇先生は、ご自身を「分析屋」と称されていますが、多忙な病院看護部がデータマネジメントに取り組むにあたっては、スペシャリストとの協働が不可欠であると感じます。多角的な視点から、本号特集をご活用いただけて幸いです。▶次号では、戦略的に現場のデータをマネジメントに活用してきた北里大学病院の取り組みをご紹介します。(小齋)

▶5月25日に東京都の緊急事態宣言が解除され、通勤電車が混雑が戻ってきました。引き続き第2波が心配な状況ではありますが、自粛期間中に定着しつつあったリモートワークや、オンラインでの打ち合わせやセミナーなどのメリットは維持しつつ、新たな働き方や出版社として何ができるかを模索し続けられればと思います▶自粛期間中に、近所を散歩する機会が増え、通ったことのない道を歩いたり、素通りしていた店に初めて入ってみたりするうちに、いつの間にか地元へのコミットメントが高まりました。地元ネタで恐縮ですが、私の住んでいる千葉県柏市の飲食店店主らが声掛けをしたクラウドファンディングのプロジェクト「明日チケ柏」というものがあります。おまけ付き食事券を購入して飲食店を応援するプロジェクトなのですが、目標金額の300万円は初日に軽々と突破し、最終的には4400万円強(達成率1490%)という資金が集まったそうです。飲食店など地元のコミュニティに人が集えるような日常が迎えられるよう願っています。(石塚)

看護管理 第30巻第7号

2020年7月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2020, Printed in Japan

定価 本体1500円＋税

2020年年間購読料

冊子版 本体16920円＋税

冊子＋電子版/個人 本体19920円＋税

電子版/個人 本体16920円＋税

(いずれも送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当：小齋、石塚、伊藤)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

[年間購読のお申し込み先]

医学書院販売・PR部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください(Tel03-5244-5088 FAX03-5244-5089 info@jcopy.or.jp)。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/20/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY]は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます!

facebook アカウントをお持ちの方は「いいね!」をお願いします。
//www.facebook.com/kangokanri1991/
twitter アカウントは、@kangokanri です。
合わせてフォローをお願いします。
//twitter.com/kangokanri